共同分享我们的喜悦

改革开放

中日邦交正常化以来30年
邓小平同志南巡讲话的发表
促使改革开放加速10年
中国实现了举世瞩目的经济腾飞
GDP稳步增长
去年如愿以偿加入WTO
这一时期JICA的对华合作
着重于促进市场经济的深化及
支援对外开放政策的制定

日中国交正常化から30年
鄧小平が南巡講話で
改革・開放政策の加速を促してから10年
中国は目覚しい経済発展を遂げ
着実にGDPを伸ばし
昨年にはWTOへの加盟も果たしました
この間のJICAの協力は
市場経済化の推進および
対外開放政策への支援を一貫して
行ってきました

歓びを分かち合うために

改革・開放

JICA中国事务所自成立之初一贯坚持对中国"改革开放"政策领域的合作。

1990年代，上海浦东国际机场的基本规划调查开始，通过完善经济基础设施，创造了外资企业进入的基础，进一步促进了中国经济的发展。另外，作为对正在致力于建设社会主义市场经济而进行国有企业改革的中国的支援，实施了工厂现代化调查，针对生产管理、财务管理等各方面提出了提高生产率所必要的建议。

「改革・開放」への協力は、JICA中国事務所開設当初から一環して続けてきました。

1990年代に入ると、上海浦東国際空港建設計画調査が開始。経済インフラを整備することによって、外資企業の進出を促す素地を作り、中国の経済発展を更に促進しました。また、社会主義市場経済化を目指して国有企業の改革に取り組む中国への支援として、工場近代化調査を実施し、生産管理、財務管理等の各方面において生産性向上に必要なアドバイスを行いました。

另外，针对加入WTO，协助中国改善国内投资环境，确立贸易认证制度，强化知识产权保护体制。同时，进一步加强了在改革开放政策领域的合作。其中，运用日本独特经验实施的"住宅金融制度改革支援调查"，受到了高度评价。该调查所提建议，在此后的中国制定的金融政策中得以反映。

此外，为缩小伴随沿海地区发展产生的地区差异，防止大城市人口过于密集，在中国各地进行了协助中小城市制定发展计划的合作。

また一方では、中国のWTO加盟に向けて、国内投資環境の整備、貿易認証制度の確立、知的所有権保護体制の強化に協力。同時にさらなる改革・開放政策への支援を行ってきました。中でも、我が国独自の経験を活かして実施された「住宅金融制度改革支援調査」での提言は、その後の中国の金融政策に反映され、高い評価を受けています。

さらに、沿岸部の発展に伴って発生した地域格差の是正や、大都市への過度の人口集中を回避するために、中小都市の開発計画の策定支援等も中国各地で行っています。

13

工厂现代化计划调查

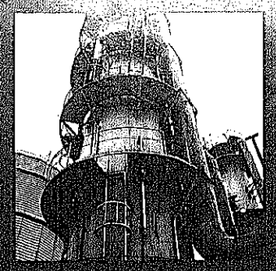
合作期限／1981年10月至2002年3月

对于经济体制改革的核心课题国有企业改革，
自1981年以来，通过实施企业诊断、培养企业诊断人才、
制定示范城市的行业振兴计划等调查，始终不懈给予支持。

工場近代化計画調査

協力期間／1981年10月から2002年3月

経済体制改革の中心課題である国有企業の改革に対し、企業診断、
企業診断人員の育成、モデル都市の産業振興計画策定等を含む調査を
実施することで、1981年より一貫して支援してきました。



14

海南岛综合开发计划调查

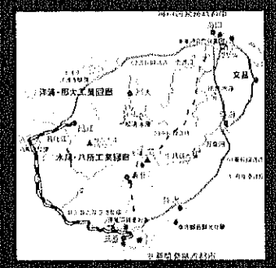
合作期限／1986年3月至1988年5月

该调查是在中国进行的首例综合性地区开发调查，制定了包括农业、
矿工业、旅游、土地利用、能源等涉及9个领域的综合开发计划。

海南島総合開発計画調査

協力期間／1986年3月から1988年5月

中国で初めての地域総合開発調査としてスタートし、
農業開発、鉱工業開発、観光開発、土地利用計画、エネルギー開発等、
全9分野にわたる総合的な開発計画が策定されました。



15

上海浦东国际机场计划调查

合作期限／1994年6月至1995年8月

该机场是利用日元贷款(400亿日元)建设而成的新国际机场。
为庆祝中国建国50周年，于1999年10月1日通航运营。
是技术合作和日元贷款相结合的代表性项目。

上海浦東国際空港計画調査

協力期間／1994年6月から1995年8月

日本の円借款(400億円)を利用し建設された新国際空港。
1999年10月1日、中国建国50周年記念に合わせ開港。
技術協力と円借款が連携した代表的なプロジェクトです。

16

海城市乡村城市化综合开发计划调查

合作期限／1999年6月至2001年11月

以国家发展计划委员会为对口合作单位，是与中方共同合作开展的国家级调查项目。
得到社会科学院等研究机构和大学等相关人士的参与，成为一个大型调查项目。

郷村都市化実験市（海城市）総合開発計画調査

協力期間／1999年6月から2001年11月

国家発展計画委員会をカウンターパートに、国家レベルにおける
中国側との共同調査として実施。社会科学院等の研究機関や
大学の関係者の参画を得た大規模な調査となりました。

为国有企业改革做贡献
国有企業改革へ貢献

从1981年起，针对国营企业生产工艺、生产管理领域的企业诊断调查开始了。随着中国向市场经济的转变，国营企业变成了国有企业，要求对经营领域的建议进行调查。该调查包括财务管理领域的企业诊断。并且，1996年以后，作为支援国有企业改革的一环，提供优化资本结构示范城市的机械行业等特定领域的振兴方案。

从1981年10月到2002年 3月间，JICA在20个省和上海市为首的4个直辖市，进行了119件的工场现代化调查。

1981年より、国営企業の生産工程、生産管理分野の工場診断調査が開始されました。その後、中国の市場経済化の進展に伴い、国営企業は国有企業となり、経営分野への助言が求められ、この調査は、財務管理分野を含む企業診断となりました。さらに、1996年以降は、国有企業改革支援の一環として、資本構造最適化モデル都市の機械等特定分野を対象にその振興策の策定を実施しました。

こうして1981年10月から2002年3月までの間に、JICAは20の省と上海市をはじめとする4つの直轄市において、119件の工場近代化調査を行ってきました。

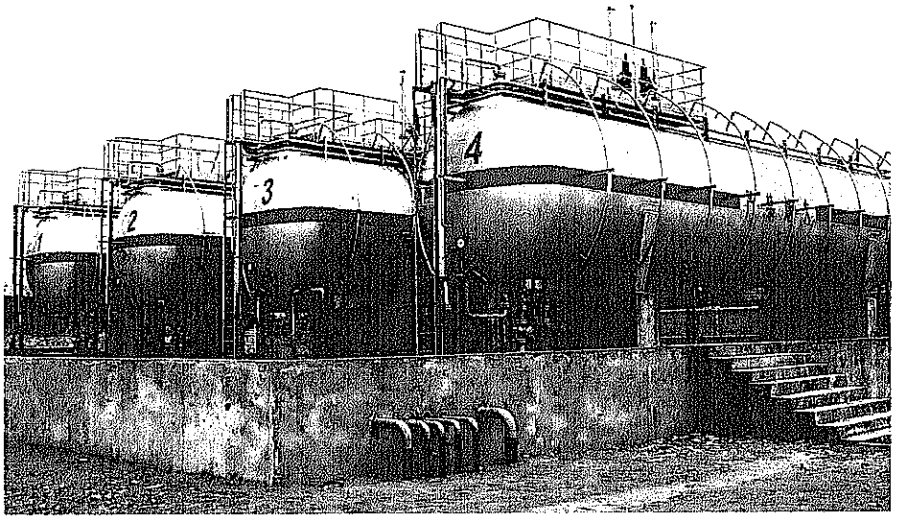
「通过20年的时间，对构筑中国企业技术模式构筑发挥了很大作用。」

日本专家进行的企业诊断，20年来对建立中国企业技术模式发挥了很大作用。在我40年的工作生涯中有20年从事着这个工作。很高兴能够和几千名日本专家进行交流，并学到了很多知识。

日本专家为中国企业提供无偿的企业诊断，这是发达国家对发展中国家提供技术援助的一种方式。

我希望今后中日合作能够更加深入、更有成效、取得更大发展。

国家经济贸易委员会企业技术改造诊断办公室
主任　姜德群



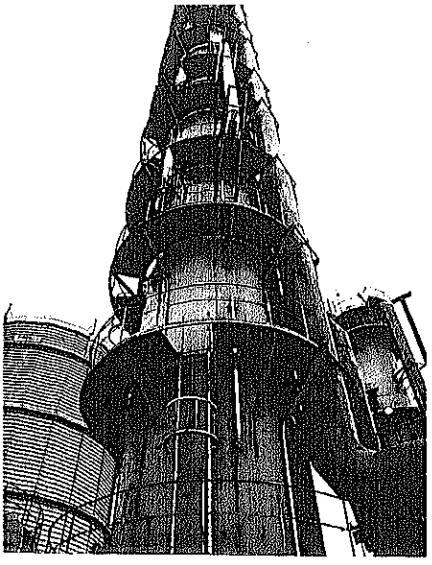
「20年を通じ、中国企業の技術構築に多くのことが役立ちました」

日本の専門家による企業診断20年を通じ、中国企業が技術方式を構築することにとても役立ちました。私の40年の仕事人生のうち、20年間はこの仕事をしてきました。何千名の日本の専門家と交流し、いろいろ勉強できてとても楽しかったです。

日本の専門家に中国の企業を無償で診断してもらう、これは先進国が発展途上国に技術援助する一つの方式です。

今後の夢は、中日合作がもっと深く、効率よく行われ、大きな発展を続けていってくれることです。

国家経済貿易委員会企業技術改造診断弁公室
主任　姜德群



中国首例地区综合开发调查
中国初の地域総合開発調査

1949年建国以来，特别是70年代实行改革开放后，中国在各个方面取得了惊人发展。在发展中，从国土资源的利用和环境保护的观点看，开始认识到国土整治是一个大课题。

在这样的背景下，1982年，国家计划委员会设立了国土局。国土局负责提出国土整治构想及制定宏观规划、地区规划等国土整治工作。自1982年起在中国的16个地区制定了地区规划，同时各省政府设立了国土厅，国土厅作为新的行政机构负责国土整治工作。

国家计划委员会国土局成立前后，国家开始推行经济体制改革，原来的“指令性计划”向“指导性计划”转变。随着对外开放政策的实施，1983年，当时还属于广东省的海南岛被指定为相当于经济特区的对外开放地区，迫切需要制定新的开发计划。

本调查作为中国首例地区综合开发调查项目开始起动，提供了农业、矿工业、旅游、土地利用、能源等9个领域的综合性开发计划。

以海南岛综合开发计划调查为开端，实施了“江西省九江市综合开发计划调查”（92年9月－93年12月），“吉林省地区综合开发计划调查”（96年9月－98年5月），“河北省太行山农业综合开发调查”（98年6月－99年12月）“黄河沿岸农业渔业综合开发计划调查”（99年3月－00年3月）。

る国土庁が新たな行政機構として設立されていきました。

一方、国家計画委員会国土局の設立と前後して、国家政策としての経済体制改革も推進されはじめ、計画の性格も従来の『指令的計画』から「指導的計画」への転換を迫られつつありました。また、対外開放政策の流れのなかで、1983年には広東省の一地域としての海南島（当時）が経済特区に準ずる地域として対外開放地区に指定され新たな開発計画立案の必要に迫られていました。

本調査は中国で初めての地域総合開発調査としてスタートし、農業開発、鉱工業開発、観光開発、土地利用計画、エネルギー開発等全9分野にわたる総合的な開発計画が策定されました。

この海南島総合開発計画調査を皮切りに、「江西省九江市総合開発計画調査」（1992年9月～1993年12月）「吉林省地域総合開発計画調査」（1996年9月～1998年5月）、「河北省太行山農業総合開発調査」（1998年6月～1999年12月）、「黄河沿岸農漁業総合開発計画調査」（1999年3月～2000年3月）が実施されました。

「改善中日关系，世世代代友好下去」

日本专家关于地区开发计划的编制手法及对问题的思考方法给了我们很大影响。这次海南省的开发计划对今后其它地区制定开发规划有很大的借鉴作用。

一起工作的日本朋友对工作非常认真、细致、勤奋。他们的努力精神给我留下深刻印象。最令我高兴及难以忘怀的是，他们对我说“你对工作内容理解最深”。

海南省综合开发计划调查

中国国家计划委员会国土局 局长 陈鹊

「日中関係を改善して永遠の友好が築かれるよう」

日本人専門家の地区開発計画の編成方法と問題に対する考え方は、わたしたちに大きな影響を与えてくれました。この海南島開発の経験から、今後他の地域で開発計画を行う際にも多くのことを学ぶことができます。

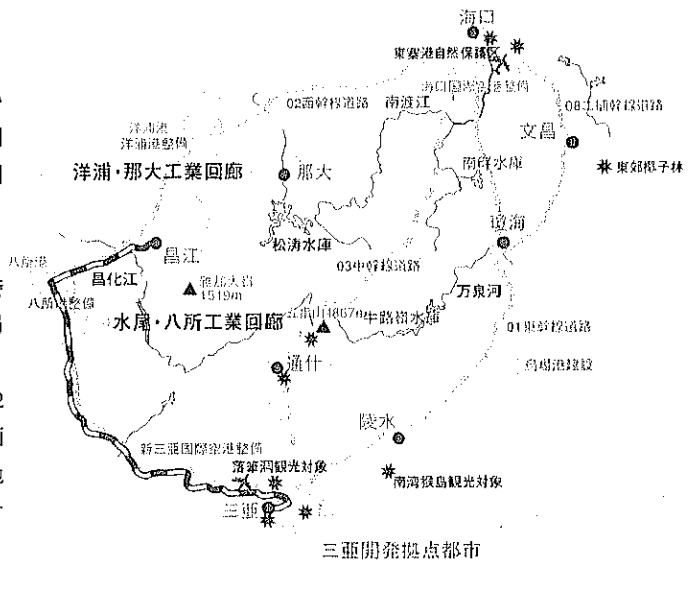
ともに仕事をした日本の仲間たちは、非常にまじめで、緻密で、勤勉で、仕事を頑張っている時の印象がとても強く残っています。その彼らに「あなたは最も仕事に通じている」と言われたことがとても嬉しく、今も思い出されます。

海南島総合開発計画調査

中国国家計画委員会国土局 局長 陳鵠

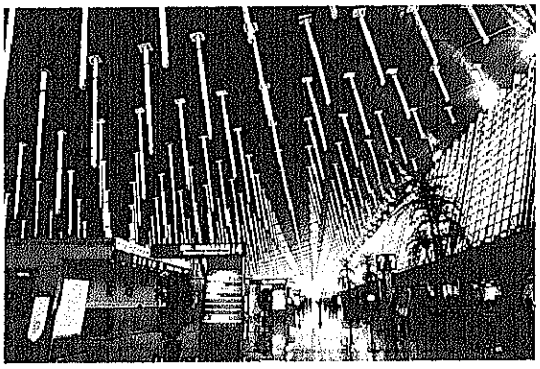
1949年の建国以来、特に70年代来の改革・開放政策により様々な分野において目覚しい発展を遂げてきた中国。その発展に伴い、国土資源の利用と環境保全という観点から、国土整備が大きな課題として認識されはじめました。

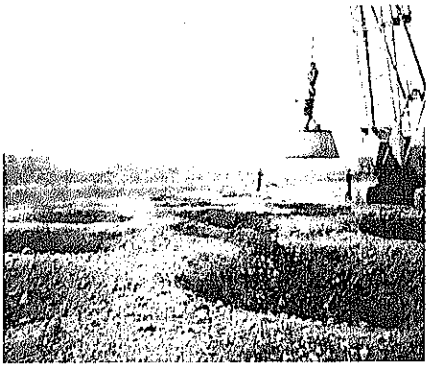
こうした背景のもと、1982年、国家計画委員会の中に国土整備を基本業務とする国土局が設立。この国土局は、国土整備基本構想と広域計画・地域計画を担当する機関で、1982年より中国全国の16地域において、地域計画の策定に取り組み始めました。同時に、各地の省政府においても国土整備を基本任務とす



新世纪的未来城市[上海]构想中的中心计划

新世紀未来都市「上海」構想の中の中心的プロジェクト





上海市，拥有1300万人口的中国首屈一指的大都市。19世纪以来一直引领着中国的经济发展。但是进入80年代以后，由于人口过度集中、产业结构的不合理、城市基础设施的不完善等等问题，使之与其他沿海城市的发展相比，在国内的经济地位相对降低。

因此，上海市政府为了使上海经济复活提出了"开发浦东"的方针。把重点放在运输和能源开发的同时，新机场的建设被置于极高的优先位置。

该机场从综合开发计划调查、可行性调查到具体设计调查都由JICA技术合作（开发调查）来实施，其后的建设资金由JBIC提供日元贷款（1997年度400亿日元贷款），全部采用日本合作方式进行的具有代表性的项目之一。

上海市は、人口1,300万人を擁する中国でも屈指の大都市で、19世紀以降中国の経済をリードしてきました。しかし80年代に入り、過度の人口集中、産業構造のアンバランス、都市インフラの不備等の問題を抱え、他の沿岸部の都市の成長に比べて、国内での経済的地位が相対的に低下するようになりました。

このため、上海市政府は上海を再生させることを目的とした「浦東開発」の方針を打ち出しました。輸送及びエネルギーの開発に重点が置かれるとともに、新空港の建設には極めて高い優先順位がつけられました。

同空港は、空港建設のマスタープラン、フィージビリティ調査から、詳細設計までをJICAの技術協力（開発調査）で実施し、その後の建設資金にJBICの円借款（1997年度400億円供与）を投入するという、オールジャパン体制で取り組んだ代表的なプロジェクトの一つです。

「东亚地区国际航空枢纽的诞生」

上海浦东国际机场在1999年10月建国50周年之际正式投入使用。这个20世纪末最大的工程是在1996年日本政府接受中国政府的正式申请后开始启动的。

当时上海的航空运输需求正以每年20%以上的速度持续增长，仅仅依靠虹桥机场远远不能满足需要。当时虹桥机场周边已经非常的城市化，扩建虹桥机场会过于耗费时间。于是中国政府决定在面向21世纪倾尽力量开发和建设的浦东地区建设第二机场"上海浦东国际机场"。

根据中国政府把这个机场作为中国主要的门户机场以及东南亚地区的国际航空枢纽的方针，我们开展了基本规划和具体设计的调查工作。

在与中方共同工作的一年半中，我得到了这样一种认识，那就是：日本人和中国人虽然在外表上一样，但在思维方式上完全不一致。我深深体会到在交涉方面的困难。但是，正是有了这样的体验，使我认识到国际交流的第一步在于相互理解。

调查团的两名中方成员在调查工作的结束时被任命为中方实施机构的干部。一名日方成员因这次活动，找到了中国伴侣。这个项目不仅在技术合作上，在人才合作和交流上也非常有意义。

上海浦东国际机场实施设计调查

调查团团长　佐伯登志夫

「東アジア地区の国際ハブ空港の誕生」

建国50周年にあたる1999年10月にオープンした「上海浦東国際空港」。この20世紀最後の大規模プロジェクトは、1996年に中国政府から日本政府への要請を受けてスタートしました。

当時の上海の航空需要は、毎年20%以上のスピードで増え続けていて、虹橋空港だけでは間に合わない状況にありました。もし虹橋空港を拡張するにも、周辺はすでに市街化されていたため時間がかかりすぎることが予測されました。そこで、中国政府が21世紀へ向けて開発と発展に力を注いでいる浦東地区に、第2空港「上海浦東国際空港」を建設することが計画されたのです。

さらにこの新空港を中国の主要なゲートウェイ空港として、かつ東アジア地区の国際ハブ空港として位置付けるという中国政府の方針に基づいて、私たちの基本計画と詳細設計調査が行われました。

約1年半にわたる中国との共同作業の中で認識したことは「日本人と中国人は、外見は同じでも、思考形態がまったく違う」ということでした。とくに交渉事についての難しさを痛感しました。しかし、そうした経験を通じてこそ、国際交流の第一歩が相互理解にあることを実感できたと思います。

調査団の2人の中国人メンバーは、調査終了段階で、中国側実施機関の幹部に重用されました。また一人の日本メンバーは、この活動を縁に中国人の伴侶を得ました。本プロジェクトは技術協力のみならず、人材協力・交流としても意義があったと思います。

上海浦東国際空港実施設計調査

調査団団長　佐伯登志夫

有关城市和农村结构变动的政策支援
都市と農村の構造変動に関する政策支援

该调查是为缩小地区差异，避免大城市人口的过度集中，解决中国现在面对的社会性课题，找出促进地方中小型城市均衡发展的解决方法为目的实施的。

该调查不仅仅停留在示范城市或者示范城市所在的省，国家发展计划委员会作为中方合作单位，实施了中方国家级单位的共同调查，并得到社会科学院等研究机构和大学有关学者的参与展开了大规模的调查。

另外，JICA接受国家发展计划委员会的申请，正计划在云南、四川等西部地区实施同样的有关城市化政策的开发调查。

この開発調査は、地域格差の是正、大都市への過度の人口集中の回避等、中国が直面する社会的な課題について、地方中小都市における均衡のとれた発展を促すことで解決の方途を見出すことを目指して実施されました。

単にモデル都市、あるいはモデル都市が位置する省の次元に留まらず、国家発展計画委員会を中国側パートナーとして、国家レベルにおける中国側との共同調査として実施され、社会科学院等の研究機関や大学の関係者の参画を得た大規模な調査となりました。

また、JICAは、国家発展計画委員会の要請を受けて、雲南省、四川省等の西部地域においても同様の都市化政策に係る開発調査の実施を計画しています。

「唤起了中国政界财界和媒体的注意，引发了关于有关政策的讨论」

在1999年6月—2001年11月的两年半的时间里，实施了与城市化政策相关的开发调查"海城市乡村城市化综合开发计划调查"。我作为这个调查团的副团长负责这次调查活动的总体规划。

一直以来城市化政策在中国被视为禁忌，在无视城市化的基础上进行的工业化给中国的现代化进程带来了各种各样深刻的问题。我参加这个项目的理由之一就是通过这次活动，能将城市化这个与中国国策相关的重大问题在适宜的时间与形式提出，以此引发政策讨论。

第1年的调查是根据中国政府的要求，以国家建设部指定的"乡村城市化示范市"的开发示范市辽宁省海城市为对象制定"综合开发计划"。同时为促进地方中小城市取得均衡发展，在中国有关机关的参与策划下，我们制定了"地方中小城市综合开发"的指导方针。第2年的调查在第1年调查结果的基础上，以江苏省作为试验点，进行了城市化政策、制度的讨论研究。

在中国政府和海外援助机构的协力帮助下提出的这一揽子政策建议被中国评价为具有划时代的意义。调查成果的一部分被发表在去年9月3日、7日在上海、广州两市召开的"中国城市化论坛—巨型城市"上。该论坛得到了中国国家发展计划委员会、中国市长协会以及CHINA DAILY报社的大力支持，并且唤起了中国政界财界和媒体的广泛注意，引发了政策讨论。

调查的最终报告书《城市化：中国现代化的主旋律》作为中国国内的大众刊物被出版发行。由中国政府与海外援助机构合作的一揽子政策建议的出版，在中国被认为是具有划时代意义。

在此基础上，2002年3月4日在东京的经团连会馆召开的专题讨论会"城市化：21世纪中国的挑战—东亚城市间合作与竞争的时代"（国际协力事业团主办，日本经济新闻社、CHINA DAILY、国际开发中心协办）上向日本国内公布了调查成果。

东京经济大学经济学部助教授

周 牧之

「中国の政財界、マスコミに大きな反響を呼び、政策議論を引き起こしました。」

都市化政策に関わる開発調査である「郷村都市化実験市（海城市）総合開発計画調査」は、1999年6月から2001年11月の二年半にわたって実施されました。私は、この調査団の副団長として調査活動全般の総括を務めました。

都市化政策は中国で長年タブー視されてきましたが、都市化を無視した形で進められてきた工業化は、中国近代化プロセスにおいてさまざまな深刻な問題を引き起こしてきました。このプロジェクトを通じて、都市化という中国の国策にかかわる重大問題を、適切なタイミングと形とで提起し、かつ政策議論の場を作り出してみたいというのが、私がこのプロジェクトへの参加を希望した理由の一つでした。

第1年次調査は、中国政府の要請に基づいて国家建設部が指定する「郷村都市化実験市」の開発モデルである遼寧省海城市を対象とし、「総合開発計画」を策定しました。また同時に、地方中小都市の均衡のとれた発展を促すために、広く中国側関係機関の参画を得て、「地方中小都市総合開発」のためのガイドラインを作成しました。第2年次調査は第1年次の調査成果をベースに、江蘇省をモデルとして取り上げ、都市化政策・制度の検討を行いました。

中国政府と海外の援助機関との協力によるこのような政策提言パッケージの作成は、中国では画期的なこととして評価されています。調査の成果の一部は昨年9月3日、7日に上海、広州の両市で開催の「中国都市化フォーラム—メガロポリス—」で公表しました。同フォーラムはカウンターパートの中国国家発展計画委員会と、さらに中国市長協会、チャイナデイリー社の協力を得て実施し、中国の政財界、マスコミに大きな反響を呼び、政策議論を引き起こしました。

また、同調査の最終報告書は「都市化：中国現代化の主旋律」として中国国内の一般向け刊行物として出版しました。中国政府と海外の援助機関との協力によるこのような政策提言パッケージの出版も、中国では画期的なこととして評価されています。

これを踏まえ、さらに日本でのシンポジウム「都市化：21世紀中国の挑戦　—東アジア都市間協力と競争の時代—」（国際協力事業団主催、日本経済新聞社・チャイナデイリー・国際開発センター後援）を2002年3月4日、東京の経団連会館で開催し、調査成果を日本国内に向けて発信しました。

東京経済大学経済学部助教授

周　牧之

为了孩子和地球

改善环境

沿海地区大城市经济飞跃发展的同时
内陆地区的沙漠化进程加速
滥砍滥伐导致的洪涝灾害
威胁着人民的生活环境
经济开发带来
大气、水源的污染公害
环境问题日益尖锐
借鉴日本的经验
JICA竭尽全力予以支援

由于推行重视开发的改革开放政策，大力推进市场经济化，与中国其惊人的发展成正比，环境污染的问题日趋严重。

对拥有广阔国土和众多人口，资源和能源消费巨大的中国来说，现在不仅对国内，而且要对防止全球变暖、保护臭氧层，保护生物多样化等各种领域寻找并开展防治对策。

JICA对中国环境问题的合作中，很重视中国政府的政策、实施计划以及自身努力。日本根据至今为止通过亲身体验掌握的对环境问题的处理方法和自身的知识，在技术、资金两方面进行援助。

開発重視の改革・開放政策によって、市場経済化を強力に推進してきた中国。その目覚しい発展に比例して、環境汚染の問題が深刻化してきています。

広大な国土と多大な人口を有し、資源・エネルギーを大量消費する中国にとって、今、国内のみならず地球規模での温暖化対策、オゾン層の保護、生物多様性の保護等さまざまな課題に対する対策と実行が求められているのです。

JICAの中国の環境問題に関する協力は、中国政府の政策と行動計画、および自助努力を支援することを重視して行われています。日本がこれまでに自ら体験し学んできた環境問題への対処方法と独自の知識に基づき、技術・資金の両面から支援しています。

沿海地区大城市经济飞跃发展的同时
内陆地区的沙漠化进程加速
山林的伐採等によって大洪水が発生し
人々の生活を脅かしています
さらに急速な開発が引き起こした
大気汚染や水質汚濁等の公害も
深刻な問題となっています
JICAは日本のこれまでの経験を
最大限に活用した協力を行っています

未来の地球と子どもたちのために

環境改善

中国政府致力于环境问题，可以分为三类

第一类，“城市环境问题”，加强完善有关环境问题对策的法律制度以及进行行政机构改革。

第二类，“保护生态环境和森林资源”。以1998年的长江大洪水为契机，引起人们重新认识到保护森林、植树造林的重要性。1999年，国务院颁布了[全国生态环境建设计划]，由国家来致力于生态环境的保护。此外，2001年调整了在此以前的林业资源保护项目，实施了6大林业重点项目。

第三类，“水问题”建立了防治水灾、节水、开发利用和合理分配水资源，完善农村水利设施、保护土壤和水资源5个项目相关的战略和目标

中国政府の環境問題に対する取り組みは、大きく分けて3つに分類されます。

一つめは、「都市環境問題」です。環境問題対策に係わる法制度設備の強化および行政組織改革を行ってきています。

二つめは、「生態環境・森林資源の保全」。1998年の長江の大洪水をきっかけにして、森林の保全・造成の重要性があらためて認識されるに至り、1999年「全国生態環境建設計画」が国務院により承認されてからは、国家をあげて生態環境の保全に取り組んでいます。さらに、2001年にはそれまでの林業資源保護プロジェクトが整理統合され、6大林業重点プロジェクトが実施されました。

三つめは「水問題」で、水害防止、節水、水資源の開発利用と合理的配分、農村水利の整備、土壌保全と水資源保護の5項目に関する戦略と目標が立てられています。

今年10月在中日友好环境保护中心开展了中日环境合作周，作为中日邦交正常化三十周年纪念活动，在此期间回顾了以日本无偿资金援助、技术合作为首的ODA、以及NGO合作、中日民间合作等等，在这十年里越来越多的人参与中日环境合作，以人员交流为基础的JICA技术合作为了中国的环境保护领域进一步发展做出了很大的贡献。能够参与中日环境合作我非常荣幸，我个人也是通过合作，认识了很多环保领域的专家学者和有识之士。

新世纪已经到来，为了美好的未来，我们将携起手来，继承以往的成果，为了我们共同的家园—地球—继续努力。

国家环境保护总局中日合作项目办公室

主任　张坤

本年2002年10月にJICAからの支援もいただき、日中国交回復30周年事業の一貫として、日中環境協力週間を開催しました。その際に、これまでの日本からの無償資金協力、技術協力をはじめとするODAばかりでなく、民間協力やNGO協力などの事業も回顧いたしました。そこで新めてこの10年間の日中環境協力参加者の広がりや中国の環境管理分野の発展に人と人との交流を主体とするJICAの技術協力が大きく寄与したと確信いたしました。私としましても多くの日本の環境分野の専門家や有識者と会い、この協力事業に携ることができたことは大きな喜びです。

新世紀、そして未来に向かい、手を携えながら以前の成果を引継ぎ、私達共同の家～地球～のために努力し続けます。

国家環境保護総局中日合作弁公室

主任　張坤

21 中日友好环境保护中心

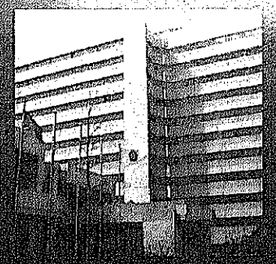
合作期限／1992年9月至2006年3月(计划)

作为中日和平友好条约签定10周年纪念项目设立。
由日本政府无偿援助105亿日元和中国政府投入6630万元
进行建设并采购了设备。中心于1996年5月5开始启用。

日中友好環境保全センター

協力期間／1992年9月から2006年3月(予定)

日中平和友好条約10周年記念事業として設立されました。
日本国政府の無償資金協力105億円と中国政府6,630万元を投入して
建設及び機材の調達を行い、1996年5月5日にオープン。



23 大连环境示范城市

合作期限／1996年12月至2000年3月

至今以来存在严重的环境问题的大连市，
通过与友好城市北九州市的交流开展了该项目。
是第一个由地方自治体提议被国家采纳的项目。

大連環境モデル都市

協力期間／1996年12月から2000年3月

深刻な公害問題を抱えてきた大連市が、友好姉妹都市である
北九州市との交流を通じて実現したプロジェクト。
地方自治体からの提案により、国レベルで採択された、初のプロジェクト。

24 宁夏森林保护研究计划

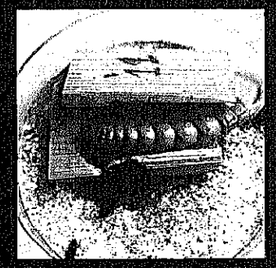
合作期限／1994年1月至1999年3月

宁夏的蝗灾被确认是于60年代、70年代分别进入宁夏南北地区的。
此后蝗灾迅速扩大，在项目开始时虫害面积已达到人工林面积的10%。

寧夏森林保護研究計画

協力期間／1994年1月から1999年3月

寧夏におけるカミキリ虫の被害は、1960年代と1970年代にそれぞれ寧夏の南と北の
地域への進入が確認されていました。以降、急速に広がり、
プロジェクト開始時の被害面積は人工林面積の10%にも達していました。



25 四川省示范林营造项目

合作期限／2000年7月至2005年6月

两国首脑会晤时，作为针对1998年在长江流域发生大洪水的防止对策，
认识到保护生态环境的必要性而开始的。

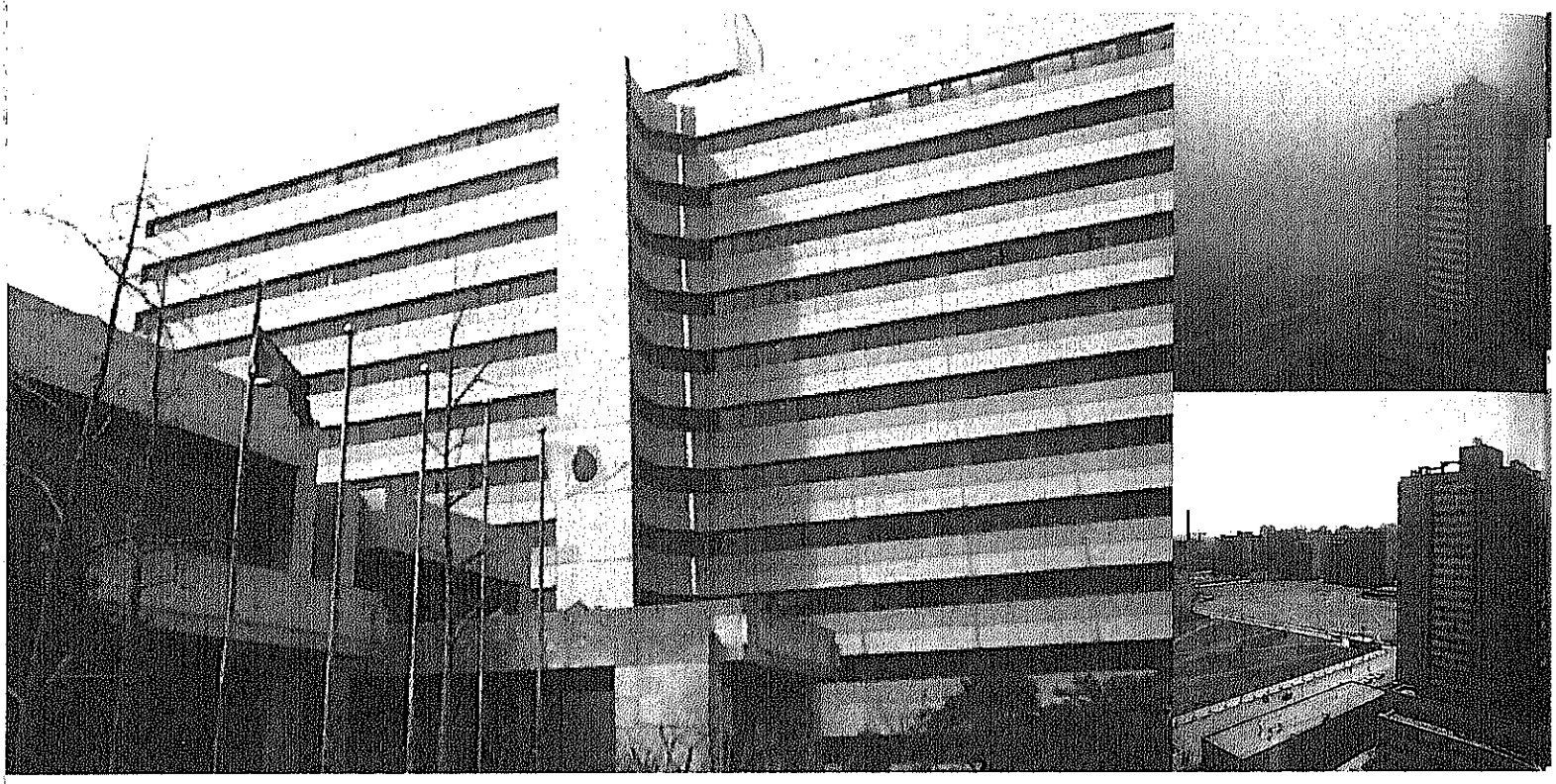
四川省森林造成モデル計画

協力期間／2000年7月から2005年6月

本件プロジェクトは、両国首脳会談において、
1998年の長江流域における大洪水の対策として、
生態環境の保全の必要性が認識され開始されたものです。

致力于黄沙,二噁英,环境激素等中国环境保护的重要课题

黄砂、ダイオキシン、環境ホルモン中国環境保護の重要課題に取り組んでいます



中日友好环境保护中心是作为中日和平友好条约签订10周年纪念项目，于1988年，由国家环境保护局决定建设，根据无偿资金援助项目“建立中日友好环境保护中心计划”，从90年至95年，由日本政府无偿援助105亿日圆，中国政府投入6630万元共同进行“中心”设施的建设及设备的采购，于1996年5月5日启用。

●第一阶段 1992年9月～1995年8月

与无偿资金援助项目“建立中日友好环境保护中心计划”一起实施。在此期间进行了“中心”的人才培训及运营必需的基础设施建设。

●第二阶段1996年2月～2002年3月

中日友好环境保护中心在中国的环境领域中，以研究、培训、监测系统及启蒙等为目的发挥了多方面的指导作用。配备了环境监测系统和环境信息网、研究黄沙、提高二噁英测定技术，开展研究环境战略政策等活动。

●第三阶段 2002年4月～2006年3月

在解决中国环境保护的重要问题中，为发挥指导作用正在开展活动。致力于黄沙ISO14000、二噁英、环境激素、西部开发地区的环境保护等课题。

日中友好環境保全センターは、日中平和友好条約10周年記念事業として、1988年、国家環境保護局の下に建設することが決定されました。無償資金協力「日中友好環境保全センター設立計画」により、90年から95年まで、日本国政府の無償資金協力105億円と中国政府6630万元を投入してセンター施設の建設及び機材の調達を行い、1996年5月5日にオープン。

●フェーズⅠ：1992年9月～1995年8月

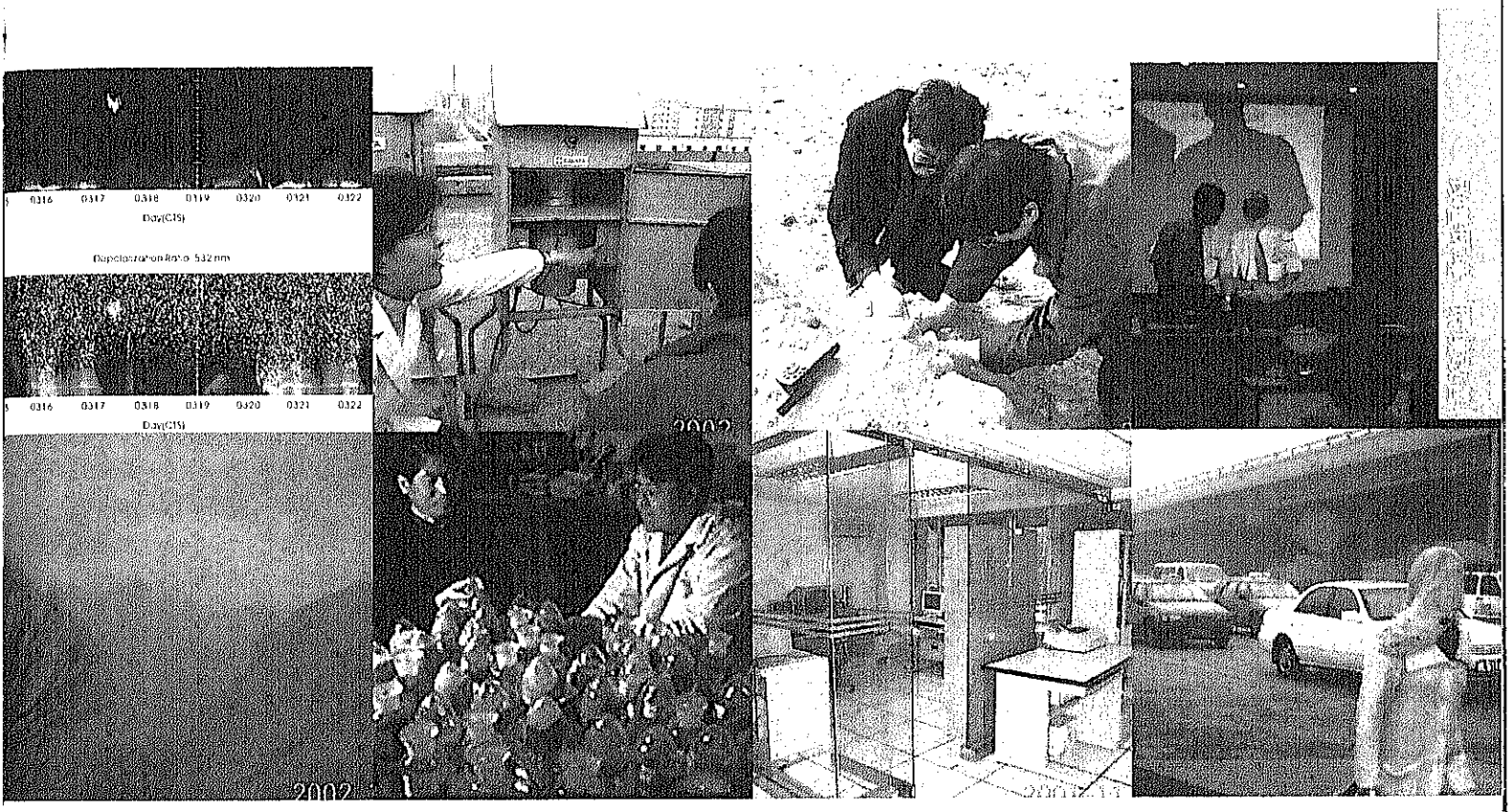
無償資金協力「日中友好環境保全センター設立計画」と並行して実施。この期間、センターの人材養成、運営に必要な基礎づくりを行いました。

●フェーズⅡ：1996年2月～2002年3月

日中友好環境保全センターが中国の環境分野で研究・研修・モニタリング及び啓蒙等における指導的な役割を果たすようになることを目的とし実施しました。環境モニタリング、環境情報ネットワークの整備、黄砂研究やダイオキシン測定技術の向上等、環境戦略政策研究等の活動を行いました。

●フェーズⅢ：2002年4月～2006年3月

中国の環境保全上の重要課題の解決に指導的な役割を発揮することを目的に活動を展開中。黄砂、ISO14000、ダイオキシン、環境ホルモン、西部開発地域の環境保護等の課題に取り組んでいます。



「建设环境研究基地，实现中日友好」

我参加这个工作是从项目的前期调查工作开始的。准备期间主要负责中日友好环境保全中心的内部机构设置。具体来讲包括以后业务的发展方向及其内容、培养人才以及和日方的协调工作。中心设立后主要担任国内外的共同研究、学术研究以及开放实验室的业务。

迄今为止印象最深刻的是2001年1月11日朱镕基总理来中心视察。我以黄沙龙卷风的研究为例，向他汇报了中心的主要工作。

这个项目不仅创立了中日环境教育和研究的基地，也创立了中日间的信息交流、共同研究、人才交流的基地。能够和日本的专家东同讨论研究我感到非常高兴。

中日两国政府对中心给予了高度的评价。我非常高兴地看到中心成功地实现了广大人民的心愿，并期待它今后有更大的发展。

中日友好环境保全中心

顾问　全 浩

「日中友好と環境研究の基地が実現」

プロジェクトの事前調査時期からこの仕事に参加しました。準備期間はおもに、センター内部の機構の設立を担当。具体的には、その後の業務の発展方向とその内容、人材育成、日本とのコーディネーション業務です。

オープン後は、国内外の共同研究、学術研究、および開放実験室の業務を行っていました。

一番印象に残っていることは、2001年の1月11日に朱鎔基首相が視察に来られたこと。私は黄砂の竜巻の研究を代表例として、センターの仕事を報告しました。とくに記念すべきことだと思います。

このプロジェクトは、日中が環境教育と研究の基地をつくったのみならず、日中間の情報交流、共同研究、人材交流の基地をも実現しました。日本の専門家とともに研究し、討論できることは、とても楽しいことです。

日中両国政府からも高い評価が与えられ、全国民の願いを実現したこのセンターの成功を嬉しく感じているとともに、今後のさらなる活用を希望しています。

日中友好環境保全センター

顧問　全　浩